

在トリニダード・トバゴ日本国大使館 管轄9か国の動き
(2018年1月)

2018年3月

1 トリニダード・トバゴ (TT)

(1) 内政

首相府は、3月18日の現カルモナ大統領の退任に伴い、ポーラ＝メイ・ウィークス氏を第6代大統領として選出すると発表。ウィークス氏は、TT史上初の女性大統領として、3月19日から大統領に就任予定。

(2) 経済・開発協力

ア 政府は、トリニダード島とトバゴ島を繋ぐ旅客フェリーに関し、中国・広州市にて建造され、オーストラリア系企業が所有する旅客フェリー「Galleon」号を1,740万米ドルで購入すると発表（中国からTTへの輸送費10万TTドル（約156万円）は含まず）。

イ カーン・エネルギー大臣は、国営ガス会社（NGC）と下流部門との新規ガス契約交渉が、NGCが提示するガス価格の上昇により難航していると発言。

(3) 外交

特に大きな動きは見られなかった。

(4) その他

CGCL社の工場前にて行われた抗議活動に約1,100人の労働者が参加し、工場の建設作業が中断。

2 ガイアナ

(1) 内政

特に大きな動きは見られなかった。

(2) 経済・開発協力

ア 政府は、Stabroek 鉱区 Ranger-1 号井で、これまでに最大の油層を発見したと発表。

イ 欧州委員会は、ガイアナが資金洗浄対策及びテロ資金対策（AML/CFT）において大幅な進捗を見せたとして、EUのマネーロンダリング（資金洗浄）のブラックリストから同国を削除したと発表。

(3) 外交

特に大きな動きは見られなかった。

3 スリナム

(1) 内政

特に大きな動きは見られなかった。

(2) 経済・開発協力

特に大きな動きは見られなかった。

(3) 外交

特に大きな動きは見られなかった。

4 東カリブ諸国

(アンティグア・バーブーダ, ドミニカ国, グレナダ, セントクリストファー・ネーヴィス, セントルシア, セントビンセント及びグレナディーン諸島)

(1) 内政

ア シャスネ・セントルシア首相は、12月31日付ルイジー・セントルシア総督の退任に伴い、英国女王が1日付でイマニュエル・ネヴィル・スナック氏の新総督任命を承認した旨発表。

イ ミッチェル・グレナダ首相は、次期総選挙を2018年3月13日に実施すると発表。総選挙の実施に伴い、グレナダ国会は1月29日に解散し、2月20日に候補者が発表される。

ウ バーブーダ島において、個人による土地の所有を認める「バーブーダ島土地法」の改正法案が国会で可決（アンティグア・バーブーダ）(2日)

(2) 経済・開発協力

ア ブラウン・アンティグア・バーブーダ首相は、セント・ジョンズ港再開発計画に関し、中国輸出入銀行からの9,200万米ドルの借款（利息2%、償還期間20年）によって実施し、事業者は中国土木工程集团有限公司（CCECC）と発表。

イ ゴンザルベス・セントビンセント首相が、TTの外貨不足に起因する2国間の支払問題に関し、TTをカリブ司法裁判所（CCJ）に訴える可能性を示唆。

ウ 欧州連合理事会は、「税務環境に関する非協力的な司法組織を有する国別リスト」からグレナダを削除した旨発表。

(3) 外交

ア 李・台湾外交部長一行がセントルシアを公式訪問、二国間関係強化、警察・安全保障関連及び協働事業・プログラムの資金援助に関し、シャスネ・セントルシア首相らと会談。

イ フェルナンデス・アンティグア・バーブーダ外務大臣、バロン・ドミニカ国外務大臣、ニムロッド・グレナダ外務大臣がチリを訪問、中国・ラテンアメリカ・カリブ共同体（CELAC）閣僚会合に出席。

ウ 日本政府は、国連に対して、ドミニカ国籍船舶が国連安保理制裁に違反して、北朝鮮籍船舶と接触し、国連安保理決議で禁止されている『瀬どり』を実施していた疑いがある旨報告。